



Y's Men's Club of MISHIMA

No.518 1月
2021
強 調: IBC/DBC

例会日: 毎月第3火曜日 18:30~20:30 三島ワイズメンズクラブ CHARTERED OCTOBER 7.1977
例会場: 三島市民活動センター 4F 会議室 三島市本町 3-29 本町タワー

会 長 日吉和代 A副会長 青木利治 B副会長 相川毅 書記 光永尚生 副書記 石川敏也 会計 相川毅

主 題 三島クラブ会長主題: 和・楽で活動を!! (日吉和代) 国際会長: 価値観、エクステンション、リーダーシップ (Jacob -Kristensen: デンマーク) アジア太平洋地域会長: 変化をもたらそう (David Lua: シンガポール) 東日本区理事: 変化をたのしもう! (板村哲也: あずさ部) 富士山部部长: ワイズだから出来ることがある! 粹にやろうぜ! 富士山部! (伊藤一芳: 富士宮)

今月のことば

光の子として歩みなさい。 エフェソの信徒への手紙 5章8節

「光の子」とはどんな存在であろうか。自分が輝く存在のようにも思える言葉である。しかし、聖書が言う「光の子」とは光に照らされてありのままに生きる存在であり、「神に愛されているこどものような」神の模倣者のことである。神が照らすように、愛を持って他者を照らす存在である。

2021年1月 三クラブ合同例会: 1月14日(木) 18:30~ 日本YMCA同盟 国際青少年センター 東山荘(御殿場市東山1052)

受付: 勝又 貴恵子・高橋 啓子 Y's / 司会: 川根 一毅 Y's
(ホスト: 御殿場クラブ)

1月 三クラブ合同例会

- | | |
|--------------|-----------|
| * 開会の言葉 | 司 会 |
| * 開会点鐘 | 三クラブ会長 |
| * ワイズソング斉唱 | 出席者一同(中止) |
| * ワイズの信条 | 司 会 |
| * 聖句について | 森田所長 |
| * 会長挨拶 | 三クラブ会長 |
| * ゲスト・ビジター紹介 | 三クラブ会長 |
| * 誕生日・結婚記念日祝 | 各クラブ |
| * ウクレレ演奏 | 御殿場クラブ |
| * スマイル・出席率報告 | 各クラブ |
| * 閉会の言葉 | 司 会 |
| * 閉会点鐘 | 三クラブ会長 |

Happy Birthday

1/02 光永M 1/09 福田P
1/14 福田 1/23 青木
1/25 藤田

Happy Anniversary

1/17 光永夫妻



2020年12月例会報告

CS: 見晴・恵明・ふれあい委員長 岡田 美喜子

2020年も残りわずかとなった12月15日、三島市本町タワー4階の市民活動センターにて例会を開催しました。

7月から5か月ぶりの例会開催でしたが、参加者が7人、内ゲスト1人という、とても寂しい例会となってしまいました。

例会は日吉会長の開会点鐘、開会あいさつから始まりましたが、コロナ対策としてワイズソングの斉唱は音楽を流すだけ、ワイズの信条や会食も中止し、終始マスクを着用のまま進行了ました。

とはいえ、役員会もzoomで開催していますので、みなさんと実際に顔を合わせるのには本当に久しぶりで、お元気な顔を見られて、ほんの少しですが日常を取り戻せた思いがしました。

今回は、会食の代わりに会長からの閑話やメンバーからの近況報告があり、それぞれの事情がある中でも仕事のこと、家族のことなど頑張っている様子が伺え、たいへん刺激になりました。

三島クラブは、忠雄さんのご逝去等により今年度も会員数が減少しています。コロナだけが原因ではありませんが新会員獲得も難しく、新型コロナウイルス感染症の第3波にある現状では、次回の例会開催も危ぶまれ、クラブ存続についても大変厳しい状況にあります。



しかし、次年度の役員について明るい話題もあります。日吉会長が引き続き次年度も会長を引き受けてくださいました。先が見えるのは嬉しいものです。

一日も早く日常が戻り、例会での卓話やお食事を楽しみ、イベント等の開催ができますように、今は力を蓄えてコロナ終息とみなさんの健康を祈ります。

年頭所感

会長 日吉 和代

皆様、明けましておめでとうございます。
今後も、よろしく御願ひ申し上げます。

令和2年は、コロナで始まりコロナで終わり、令和3年は終息すると思いきや首都3県の緊急事態宣言まで出てしまい、今後どうなるかわからない大変な時期にきてしまいました。このまま行くと、オリンピックはどうなるか？本当にわからない現状です。

我々ワイズも、今後どのような活動をして行けばいいのか、ボランティアの仕方を工夫しなくては何も出来ないと思います。今の現状で我々が出来る事は「コロナにかからない」「コロナをうつさない」ために3密をさけることが一番と考えます。

大切な仲間である鈴木忠雄ワイズを亡くし、鈴木ワイズの人間性が偲ばれる日々です。ご冥福をお祈りいたします。



2021年の抱負

B 副会長・会計 相川 毅

コロナコロナで終わった感じの2020年でした。年は明けましたが、相変わらずマスコミも、新聞も、コロナばかりで困ったものです。

さて、そんな中迎えた新年ですが、改めて抱負は？と聞かれると、何だろうって感じです。

アメリカ大統領選挙が、不穏な中で結果が見てきましたが、情報を提供する会社が自分たちが全て正義とばかりに人権侵害をしているようにしか見えない時代に、いかに正解を導き出すか、事実にとどり着くかを考えてきましたが、現状を鑑みると、正しいこと（ファクト）を知ること自体すごく大変で、それを証明すべき証拠（エビデンス）にとどり着くには、今までのようなやり方ではとても無理だと感じています。そんな中、何が出来るだろうと思ったときに、正解がわからない時代だからこそ、自分自身が楽しむ・幸せになる・笑顔になることが一番大切！それによって、自分に関わる人たちみんなをきっと、笑顔に、そして幸せに出来る。そんな簡単なことで、きっとみんな楽しく暮らせるよね。

コロナのニュースを見る度に感じるのは、患者（と言っているが実際は陽性者）数がどうなったかばかりで、また、危険な状況の説明ばかり。これって、人を暗い感情に持って行くだけだよ。それよりも、どう対処し、どう気をつけていけばいい、こんな風



にすれば心配ないよって前向きになれるニュースをなぜ流さない？って思う。国民を狼狽させてよくなることなんて何にも無い。楽しい話、うれしい話、幸せな話で、自己免疫を高めて、明るく生きてきたい。そんな生き方が出来ればいいかな。たいした抱負じゃ無いけど、きっと意味のある抱負だと思う。

笑顔いっぱい！うれしさいっぱい！楽しさいっぱい！幸せいっぱい！ゼーンぶももクロちゃんに教わりました。私の笑顔がきっと、誰かの幸せの役に立つ。そう思って、たくさん笑顔の一年にします！

いつもこの写真を見て、ニヤけて、仕事でも寝るときもパソコンもスマホも、いつも詩織ちゃんと一緒にとても幸せです（笑）。あ、笑顔とはちょっと違うかな ^^;; 【写真は相変わらずの「ももクロ」詩織ちゃんです】

新年の抱負

書記 光永 尚生

2021年の初めにあたり、新年の抱負補考えました。

- ・体重を10kg減量してから、膝の手術の可否を意思決定する。
- ・新しい資格取得にチャレンジする。（気象、語学、etc）
- ・海外の友だちと、改めて旧交を温める。
- ・身辺を身軽にしていく。
- ・テーマは、飯、風呂、寝るから、人、本、旅へ

「我が家のエコ生活」

監事 大村 俊之

環境問題は世界的課題ですが、個人で出来る事探しから実行して20年余になります。

一つは当初まだマイナーな運動であった「マイ箸」の使用を始めました。FAOの報告によって世界の森林面積が20世紀最後の10年で年間940万haずつ減少したという記事を目にしたことがきっかけでした。マイ箸は2つに分解して箸袋に入ればポケットにも入るので、どこの会食でもほとんど使用しています。海外でのディナーでもナイフ・フォークとマイ箸を併用しました。紫檀のマイ箸を組み立てると興味を示され会話が弾んだこともあります。地球人としてのささやかなエコスタイルです。

2つ目はその頃から、雨水が下水や側溝に流出するのを防ぎ有効に利用する仕組みを取り入れました。写真のように2階の屋上の雨水を樋に代わる太い土管を用いて蓄え、下部にセットした蛇口から随時利用しています。南の玄関脇、東の勝手口には2本、西の角にも1本の計4本の貯水によって庭の植木への散水、裏庭の家庭菜園100坪程の水やりがこれで賄え、野菜の下洗いもこれでOKです。併せて下屋の雨水も樋からドラム缶2本に貯水しています。これらは節水と節約にもなり経済効果も抜群です。

第3には16年前に設置した太陽光発電の利用です。設置費が高額でしたけれど「地球環境に寄付するつもりで」と、始めました。昨年からの電力買い取り単価がダウンしたので最近は購入額の方が上回りますが、オール電化の生活でも15年間はずっと光熱費の黒字が続きました。これ



までの発電電力量は124,234Kw h、Co2削減量は22,362kg-C(2021.1.4現在)が積算されています。さらに太陽光発電パネルを陸屋根に帽子のようにかぶせて設置した結果、想定外のうれしい副作用が発生し2階の部屋が夏季は暑さ激減、冬の冷え込みも緩和して冷暖房の使用が半分以下になったのです。

このように我が家は降っても晴れても環境保全にわずかながらでも寄与しているつもりですが、エコを心掛けた生活は災害対策にも有効であろうと思っています。



新年度抱負

プロドラ・親睦・DBC 委員長 渡邊 近子

新年明けましておめでとうございます。昨年3月から新型コロナウイルスの感染が広がりはじめ、ワイズの活動も7月と12月の食事なしの例会のみでした。

新年を迎え、コロナの感染が急増し、日本中が不安に包まれています。

静岡県も増え続けていて、更に、気持ちも沈んでしまいます。いつになったら、もとの状況に戻るかの期待の方がかりです。私ばかりではなく、メンバー皆さんも、コロナが終息しない限りどうしてよいか、やる気がなくなってしまっているのではないかと思います。今後の事業等はできるのかなとますます不安にはなりますが、コロナ終息することを祈り、健康に留意し、皆さんとともに今できることを考え、進めていきたいです。ご協力をお願い致します。

「PBM」献金で思い出す20年前の出来事

メネット 大村 知子

ワイズ献金の「RBM」が話題になると思い出すことが2つあります。

その一つは、2000年にアフリカのガーナで開催された国際家政学会議出席時のマラリア感染予防の体験です。ガーナの首都アクラへ渡航する10日以上前に上京して東京駅八重洲近くのセンターでマラリアの予防注射を摂取し、パスポート添付用の摂取証明書も発行してもらい、併せて渡航前から帰国後も飲むドイツ製の予防薬を購入しました。その薬を渡航1週間前から服用開始しました。スーツケースに蚊取り線香3箱と据え置き用と携帯用の線香

ケースとマッチとを詰め、手持ちバックには薬を用意する異例の準備をして、成田から2日かかってようやくガーナに(アムステルダムでトランジットしてアクラに)到着、ホテルに直行するや先ず蚊取り線香を焚き始め4泊滞在中いつも室内で焚いていました。アクラの最高級ホテルでしたがハマダラ蚊は室内まで入るといい、広い芝生は最も危険と眺めるだけでした。会議場大学の講堂や食堂、ホテルの廊下でもウエストに携帯ケースを付けて、蚊取り線香の煙を出しながら行動していました。帰国時に余った蚊取り線香をお世話になった方にさし上げると日本のK社製の蚊取り線香は効き目がベストだと大変喜ばれました。(余談:持参したガーナチョコレートも現地の方には珍しくて美味しいと大好評でした)復路は3日かかって成田へ、翌朝大学に帰国報告後も1週間は予防薬の服用を続けました。感染対策は国際会議より厳しい経験でした。新型コロナとは異なる経験ではありますが、感染防止には念には念を入れても安全とは言い切れないと実感したことを昨今あらためて思い返します。

もう一つは、マラリア感染危険地域に赴任する人に蚊帳の使用を提案していた磐田市の三島治氏からの研究依頼で、麻、綿、化繊とで素材の違いによる蚊帳内部の環境変化の様相を比較実験し快適性について検討しました。室温30℃湿度60%で6畳用蚊帳の中に2人が8時間いる時の温度や湿度、通気性などの変化を2時間ごとに測定し、軽くて安い化繊と高価な天然素材の違いを繰り返し実験したのです。長時間になるほど天然繊維の麻が最も優れた結果で、化繊の蚊帳は快適性維持に課題がありました。

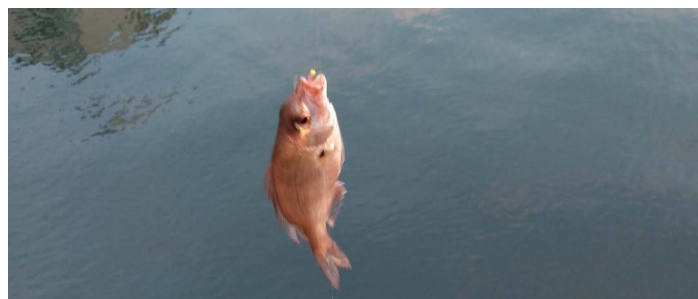
その後、防虫効果を付した織物や防虫効果がある糸の開発などが進み、最近は軽くて扱いやすい化学繊維の蚊帳がロールバックマラリア活動でも使われているようです。



あっという間に2021

副書記・会報・広報委員長 石川 敏也

おめでたい気分を味わう間もなく、まったくもって落ち着かない状態での「ゆく年くる年」でした。昨年末は30日まで仕事をした挙句、31日の23時半にまた仕事。実家で23時まで紅白歌合戦を見て、自転車を飛ばして自宅で作業。23時55分くらいに再度実家に戻り新年の乾杯をしました。コロナなぞ気にする余裕もなし。そういえば神輿は一年を通してすべて中止で、一回も担ぐことはありませんでした。毎年1月3日に同窓会を開くことが、ここ数十年の恒例になっていたのですが、これも中止。そして仕事始めは4日から。今まで経験した中で一番短い年末年始になってしまったような気がします。いったいいつまで中止が続くのだろうか考えると、お祭り男としてはストレスが溜まって大変です。しょうがない、釣りでもするか……。



2021年1月 第7回 役員会議事録

日時:2021年1月6日(水) 19:00~20:30
 場所:各自ZOOMにより参加
 出席:10名中6名(相川ワイズ事務所:日吉会長○、相川B副会長○、藤田●、渡邊○、石川○)(ZOOM:青木A副会長●、大村○、岡田●、福田●、鈴木●、光永○)+大村メネット 計7名

協議事項(日吉会長/光永書記)

- 議題:12月活動報告
- ▶会報・広報委員会:石川敏也
- 12月例会に向けプリテンA3判を発行。東日本区サイトには12/27(日)に掲載していただきました。
- 2月以降のプリテン発行について、A4判でいくかA3判でいくか? A4判に決定。
- ▶静岡YMCA運営会議:連絡委員長 大村俊之
- 12月3日(木)YMCA運営会議が静岡YMCA会館で開催。大村はZOOMで会議に参加。鈴木ワイズへの黙とうで開会、各クラブ活動状況報告など。次回は2021年2月4日開催予定。
- 議題:1月合同例会の件
- ▶詳細はプログラムを参照
- 議題:富士山部地域・Y事業主査業務遂行引継ぎの件
- ▶富士山部事業主査の事務代行業務に関して報告:光永書記
- 現在、熱海クラブ伊東クラブ下田クラブ富士クラブ申請を部長に提出。
- 議題:国際会長選挙の投票の件
- ▶会長および書記に一任
- 報告:会計より後期会費納入の件 振込先確認のこと
- 報告:お見舞金拠出の件(藤田ワイズ) 了承

活動予定

- 1/14(木) 1月三クラブ合同例会18:30~ZOOMによるオンライン方式予定

くまモンおじさんのプラタモリ紀行《三島クラブ編》

プラタモリで放送された場所で、くまモン光永が訪れた場所をシリーズで「プラタモリ紀行・三島クラブ編」としてお届けいたします。お楽しみに!



第6回「お待たせしました。熊本は実は火の国! 水の国!」

熊本といえば、「火の国」というイメージが強い方が多いと思います。しかし、実は、「水の国」でもあります。

熊本は、世界一のカルデラである、阿蘇山があります。これも実は、阿蘇山という名前の山はなく、「阿蘇五岳」=中岳、高岳、烏帽子岳、杵島岳、烏帽子岳の総称です。

はるか遠くの、九重連山からの眺めは、「寝観音」と言われ、観音様が寝転んであるような風景が広がっています。

また、草千里と呼ばれる草原には、池があり、馬が遊んでいますが、ここも大きな火口の後でした。カルデラの中には、あちこちの火口が、小高い丘になっているところだらけです。

熊本といえば、「からしレンコン、馬刺し、一文字のぐるぐる」という食の三種の神器がごぞいます。飲むのは、球磨焼酎です。そして、日本三大急流の球磨川があります。

熊本が、なぜ水の国なのか。それば、実は阿蘇の地下には、膨大な地下水が眠っており、熊本市などは、水たまりの上に浮かんでいる都市なのです。従いまして、全国の政令都市の中で、唯一、すべての飲み水は、地下水で賄われていますし、川からの取水はしていません。それに加え、急峻な山国でもあり、球磨川を初めてとして、

豊富な水が海に注がれていて、八代海、有明海などに注ぎ、豊かな海には、海苔の養殖があり、河川の流域には、おいしいお米、野菜、果物など、日本でも有数の食文化のある場所となっています。

今回は、ふるさと自慢でしたが、1年以上戻っていませんし、私の放浪の旅も、そろそろ終止符を打たねば、私のふるさとたち



ちが寂しがっているところです。

ぶらたもりは、熊本地震の発生する3週間前に、熊本城のロケがあり、実際に、私は2016年の3月のロケで見学していました。今、熊本城天守は復活しています。どうか、熊本に足を運んでいただき、「水の国」の豊かさ、「火の国」の雄大さを満喫できる日を、皆様とともに待ちたいと思います。楽しみですー!



加藤清正



寝観音

三島ワイズメンズクラブ 2021年1月号プリテン

<発行:会報・広報委員会(石川敏也・相川毅)>掲載内容に関することは ☎090-3566-6494(石川)まで、気軽にお問い合わせください。

| | | | | | |
|--------|-----|------|----|--------|---------|
| 在籍者 | 10名 | メネット | 1名 | スマイル累計 | 14,000円 |
| 出席者 | 7名 | ゲスト | 0名 | ブルタブ | 0g |
| 出席率 | 70% | ビジター | 0名 | ブルタブ累計 | 0g |
| メーキャップ | 1名 | 総出席数 | 8名 | 古切手 | 0g |
| 修正出席率 | 80% | スマイル | 0円 | 古切手累計 | 0g |